

Mars...The Only Way Out?...
(火星——唯一の逃げ道?——)

私たちは、私たちの環境を形成する多くの決定を通して、私たち自身を形作ってきた。

ルネ・デュボス

P63

人類が他の惑星で暮らすことは可能なのだろうか？
私たちは、火星上に居留地を造る試みをするべきなのだろうか？
アキラは、これらの質問に答えようとするレポートを書いた。

火星、赤い惑星は初期の時代から人々を魅了してきた。

古代の人々は、それを戦いの神と結びつけた。

最近、火星は大規模な科学研究の題材となっている。

近い将来、人々は火星の上を歩いているだろう。

火星はどのような惑星なのだろうか？それは太陽から4つ目の惑星であり、地球にもっとも近い惑星であるが、火星は地球よりもはるかに小さい。

火星における1日は 24 時間 37 分で、1年は地球の 687 日にあたる。

火星の表面は赤い塵に覆われており、空はピンク色である。

24 キロの高さのオリンパス山などの高い山々がある。

【WORDS】

Mars	〔固有名詞〕	火星
way out	〔名詞〕	逃げ道、打開策
colony	〔名詞〕	居留地、コロニー
planet	〔名詞〕	惑星
identify~with...〔熟語〕		~を~と結びつけて考える、 ~を...と同一視する
extensive	〔形容詞〕	大規模な、広範囲の
scientific	〔形容詞〕	科学の、科学的な
last	〔動詞〕	続く
be covered with~	〔熟語〕	~に覆われている
dust	〔名詞〕	塵、埃
pink	〔形容詞〕	ピンク色
Olympus Mons	〔固有名詞〕	オリンパス山